

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月2日

上場会社名 株式会社 ダイドーリミテッド  
 コード番号 3205 URL <http://www.daidoh-limited.com/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安江 恵  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 福羅 喜代志  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東 名

TEL 03-3257-5022

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	22,495	—	50	—	255	—	△3,764	—
20年3月期第3四半期	24,203	△5.8	766	△1.6	1,776	9.2	4,691	359.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△104.55	—
20年3月期第3四半期	128.04	127.45

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	58,703	28,958	28,958	48.9	48.9	811.81
20年3月期	72,718	38,854	38,854	53.1	53.1	1,064.18

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 28,695百万円 20年3月期 38,606百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	58.00	58.00
21年3月期	—	20.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	23.00	43.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	△7.5	0	△100.0	0	△100.0	△4,300	—	△119.42

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	37,696,897株	20年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	2,349,662株	20年3月期	1,418,487株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	36,007,828株	20年3月期第3四半期	36,637,600株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年11月6日に公表しました通期連結業績予想を本資料において修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）におけるわが国経済は、世界的な金融危機が深刻化し、円高の進行や株価の下落が一気に進み、企業収益が急激に悪化するなど実体経済に大きな影響が及びました。

衣料品業界におきましても、景気の先行き不安や雇用情勢の悪化、所得の伸び悩みなどで消費マインドは冷え込み厳しい状況下にあります。

このような経営環境が続くなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の企業理念を基に事業改革をすすめておりますが、当第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日～平成20年12月31日）における衣料原料事業の中国工場群におきましては、高騰していた羊毛価格も落ち着き下落基調にあるものの、世界的な不況の影響により国内外からの受注減少で生産量が大きく落ち込み、また、テキスタイル事業におきましても、紳士服の低価格化と販売不振の影響などで収益共に低調に推移いたしました。

衣料製品事業では、衣料消費減退は顕著で、婦人服販売においてワンピースアイテムが好調な動きをみせたものの、ジャケット、スカートやコーディネートの中心となるニット類と、紳士服販売でのスーツ、ジャケット、スラックス等の秋冬物商戦の主力アイテムが、百貨店販売で購入単価、数量共に予定を大幅に下回り、さらに高めの気温もあり、紳士・婦人服共にコート販売も振るわず、事業計画を大幅に割り込む減収減益の結果となりました。

このような厳しい環境下ではありますが、不動産賃貸等事業は前年並みの実績を維持いたしました。

また、債券・株式市場の低迷に伴い4,441百万円の投資有価証券評価損を計上いたしました。

この結果、第3四半期連結累計期間連結売上高は22,495百万円（前年同期比7.1%減）、連結経常利益は255百万円（前年同期は経常利益1,776百万円）、連結四半期純損失は3,764百万円（前年同期は四半期純利益4,691百万円）となりました。

なお、上記の前年同期比増減率は参考として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は、前連結会計年度末と比較して14,014百万円減少し、（前連結会計年度比19.3%減）58,703百万円となりました。この主な内容は、配当金の支払2,824百万円、税金の納付2,252百万円、減価償却による固定資産の減少1,756百万円および投資有価証券の時価評価による減少3,771百万円であります。純資産は9,895百万円減少し28,958百万円となり、自己資本比率は48.9%となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は28,958百万円（前連結会計年度比25.5%減）となりました。

（自己資本比率）

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は48.9%（前連結会計年度比4.2%減）となりました。

（1株当たり純資産額）

当第3四半期連結会計期間末における1株当たり純資産額は811円81銭（前連結会計年度比252円38銭の減少）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末におけるキャッシュ・フローは、2,319百万円の支出超過となり、現金及び現金同等物の残高は、1,960百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費1,756百万円、売上債権の回収による収入が52百万円ありましたが、法人税等の税金納付2,252百万円の支出もあり708百万円の支出超過となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出832百万円がありましたが、土地売却による収入698百万円および有価証券の償還による収入2,520百万円があり、3,137百万円の収入超過となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2,824百万円、長期借入金の返済による支出2,918百万円により、4,726百万円の支出超過となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内景気はさらに減速感が強まり、依然として厳しい経営環境がつづくことが予想され、当社の業績も影響を受けることが見込まれます。このような状況を考慮のうえ、平成21年3月期の連結通期業績予想につきましては、平成20年11月6日発表いたしました数値を変更いたしております。詳細につきましては本日別途発表の「連結業績予想の修正および配当予想数値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。通期業績見通しにつきましては、売上高30,300百万円（従来予想は31,700百万円）、営業利益は0百万円（従来予想は600百万円）、経常利益は0百万円（従来予想は1,100百万円）、当期純損失は4,300百万円（従来予想は当期純利益600百万円）を見込んでおります。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ②「たな卸資産評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当連結会計年度より適用し、評価基準については、主として総平均法による低価法から主として総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。なお、一部連結子会社については売価還元法による低価法から売価還元法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。  
これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,960	4,279
受取手形及び売掛金	3,366	3,452
有価証券	998	2,520
たな卸資産	6,500	6,528
その他	1,114	1,172
貸倒引当金	△10	△13
流動資産合計	13,929	17,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,458	15,936
その他(純額)	3,706	3,578
有形固定資産合計	18,164	19,515
無形固定資産		
投資その他の資産	383	436
投資有価証券	22,145	32,343
その他	4,304	2,719
貸倒引当金	△224	△237
投資その他の資産合計	26,225	34,826
固定資産合計	44,774	54,778
資産合計	58,703	72,718
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,387	2,494
短期借入金	11,041	9,092
1年内返済予定の長期借入金	1,250	2,918
未払法人税等	208	1,894
賞与引当金	30	69
その他	2,312	2,273
流動負債合計	17,230	18,742
固定負債		
長期借入金	625	1,875
長期預り保証金	10,294	10,447
その他	1,595	2,799
固定負債合計	12,514	15,122
負債合計	29,745	33,864

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	8,770	8,796
利益剰余金	17,199	23,790
自己株式	△3,106	△2,148
株主資本合計	29,755	37,329
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,866	394
為替換算調整勘定	806	883
評価・換算差額等合計	△1,060	1,277
新株予約権	118	87
少数株主持分	145	159
純資産合計	28,958	38,854
負債純資産合計	58,703	72,718

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	22,495
売上原価	11,283
売上総利益	11,211
販売費及び一般管理費	11,161
営業利益	50
営業外収益	
受取利息	455
受取配当金	199
為替差益	46
その他	120
営業外収益合計	822
営業外費用	
支払利息	290
持分法による投資損失	202
その他	123
営業外費用合計	617
経常利益	255
特別利益	
土地売却益	524
その他	10
特別利益合計	534
特別損失	
投資有価証券評価損	4,441
その他	258
特別損失合計	4,699
税金等調整前四半期純損失 (△)	△3,910
法人税、住民税及び事業税	610
法人税等調整額	△745
法人税等合計	△135
少数株主損失 (△)	△10
四半期純損失 (△)	△3,764

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△3,910
減価償却費	1,756
受取利息及び受取配当金	△654
支払利息	290
持分法による投資損益 (△は益)	202
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2
土地売却損益 (△は益)	△524
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,441
売上債権の増減額 (△は増加)	52
仕入債務の増減額 (△は減少)	△82
その他	△527
小計	1,041
利息及び配当金の受取額	675
利息の支払額	△168
法人税等の支払額	△2,252
その他の支出	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△708
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△832
有価証券の償還による収入	2,520
固定資産の売却による収入	698
その他	751
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,137
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,000
長期借入金の返済による支出	△2,918
配当金の支払額	△2,824
その他	△983
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,319
現金及び現金同等物の期首残高	4,279
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,960

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

参考資料

前第3四半期の「四半期財務・業績の概要」において開示した財務諸表等は、下記のとおりです。

(四半期連結損益計算書)

科 目	期 別	前連結第3四半期	
		( 自平成19年4月1日 至平成19年12月31日 )	百分比
		百万円	%
売上高		24,203	100.0
売上原価		11,878	49.1
<b>売 上 総 利 益</b>		12,324	50.9
販売費及び一般管理費		11,557	47.8
<b>営 業 利 益</b>		766	3.2
営業外収益	(	1,443 )	6.0
受 取 利 息		894	
受 取 配 当 金		207	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益		100	
そ の 他		240	
営業外費用	(	432 )	1.8
支 払 利 息		321	
為 替 差 損		22	
そ の 他		88	
<b>経 常 利 益</b>		1,776	7.3
特別利益	(	5,653 )	23.4
特別損失	(	178 )	0.7
<b>税金等調整前当期純利益</b>		7,251	30.0
法人税、住民税及び事業税		2,980	12.3
法人税等調整額		△407	△1.7
少数株主損失		13	0.1
<b>当 期 純 利 益</b>		4,691	19.4

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

期 別	前連結第3四半期 自 平成19年4月 1日 ( 至 平成19年12月31日 )
科 目	百万円
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	7,251
減価償却費	1,927
受取利息及び配当金	△1,102
支払利息	321
持分法による投資利益	△100
投資有価証券売却益	△5,652
たな卸資産の増加額	△105
その他の流動資産の減少額	69
売上債権の減少額	371
仕入債務の減少額	△753
預り保証金等の減少額	△310
その他流動負債の増加額	△506
特別加算退職金	0
その他	8
小 計	1,419
利息及び配当金の受取額	1,125
利息の支払額	△205
特別加算退職金の支払額	0
法人税等の支払額	△3,626
計	△1,288
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△2,500
投資有価証券の売却による収入	10,391
投資有価証券の取得による支出	△5,983
有形固定資産取得による支出	△765
その他	157
計	1,298
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	70
長期借入金返済による支出	△2,916
配当金の支払額	△1,645
その他	74
計	△4,416
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	19
V. 現金及び現金同等物の増加額	△4,387
VI. 現金及び現金同等物期首残額	7,731
VII. 現金及び現金同等物期末残額	3,344